



い〜ねだより

2024年1月4日

認定NPO法人じゃんけんぽん

企業主導型保育 い〜ね保育園

基本理念

『たくましく生きる力』

保育目標

『自ら感じ考え自分と周りの人を大切にする心を育てます』

『基本的生活習慣を身につけ、心身ともに調和のとれた幼児を育てます』

『地域の人とのかかわりやふれあいを大切にし、かけがえのないつながりを創っていきます』

『一人ひとりの子どもを十分に愛し、子どもの個性を受け止め、伸ばしていきます』

1月のテーマ

『霜や氷に触れて、冬を楽しもう』

「気持ちを通わせて」

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。

お休みの間に身も心も少しふっくらした様子の子もたち、ご家庭で素敵なお正月を過ごせたようですね。そんな子ども達のとびきりの笑顔でスタートした2024年、今年も楽しくなりそうな予感です。

さて、昨年の話になりますが一歳児の1ちゃんが二歳児さんと、お散歩に出かけた日のことです。

いつもは避難車（お散歩カート）に乗って出かけているのですが、この日は歩いて行ってみることに。1ちゃんに話すと「ハーイ！ゴーゴー！」と乗り気でした。調子よくスタートしましたが歩き始めてしばらくすると保育士と繋いだ手をほどこうとする1ちゃんのしぐさに、保育士の私は頭の中で「危険」「ルール」の文字が浮かんだのと同時に「何か伝えたいのかな？」と感じました。注意しながら手をほどくと違う形で繋ぎ直した1ちゃん、「なるほど、こうしたかったのね。」と納得。

まだ言葉で気持ちを十分に伝えられない子ども達ですが、表情や発せられる声、行動、仕草などで気持ちを表してくれます。そのチャンスを見逃さずに見守る、汲み取る。そして気持ちを通わせている私たちです。人は「言葉」よりも先に「気持ちを通わせる手段」を身につけるのですね。そして、たくさん気持ちを通わせた分だけ心も言葉も豊かになるのでしょうか。

言葉も大事ですが気持ちはもっと大事ですよ、そして気持ちを通わせられる関係は尊いと感じます。そんな「気持ち」をおうちの人からもたくさん感じます。園に関わるたくさんの人達からも。気持ちや言葉が賑やかに行き交ってるい〜ね保育園は、尊いです！幸せ一杯です！！

クリスマス会

